

1. 別表（経済学科）

ディプロマ・ポリシーに掲げる教育目標	アセスメント・ポリシーに掲げる学習成果把握方法
1. 経済学を包括的かつ系統立てて理解し、経済学の深い専門知識を修得し、自らの知見を明晰に表現し論述する能力を身につけている	1.① 経済学科専門科目の単位修得状況の確認 2.② 「キャリア研究」担当教員による経済学の包括的な理解および文章力の評価
2. 幅広い教養を通じて経済学の社会的役割を理解している	1.② 共通教養科目、経済学科専門科目、他学科専門科目の単位修得状況の確認 2.② 「キャリア研究」担当教員による経済学の社会的役割の理解の評価
3. 経済学の知見を社会生活に応用する能力を身につけている	2.① コンピテンシーテストによる主体性、課題発見力、発信力、傾聴力の評価 2.② 「キャリア研究」担当教員による論理的思考力の評価

2. 学習成果評価方針に対応したルーブリック評価基準

学習成果評価方針 (アセスメントポリシー)	秀	優	良	可	不可
論理的思考力	複雑な問題に対して、多角的な視点から分析し、独自の解決策を提案できる。根拠を明確にし、論理的な流れを説明できる。	問題を的確に捉え、論理的な思考に基づいて分析できる。根拠を示しながら、自分の考えを説明することができる。	問題の要点を理解し、妥当な根拠に基づいて自己の考えを展開することができる。	問題の要点をある程度理解し、論理的な思考を試みているが、根拠が不十分であったり、論理の飛躍がみられる。	問題の要点を理解できず、論理的な思考ができていない。根拠を示すことができず、自分の考えが説明できない。
文章力	表現・構成が高い水準に達していて、先行研究の概観や根拠の提示ができており、説得力のある文章が書けている。	適切なテーマ設定・文章構成・正しい論述ができており、十分な文章力を身につけている。	基本的な文章作成ルールを理解し、適切なレポートや論文を執筆できる。	基本的な文章作成ルールを理解しているが、統一性に欠け、構成等に問題がある。	基本的な文章作成ルールの理解が不十分であり、正しい文章を書く力が備わっていない。
経済学の包括的理解	経済学の専門科目の単位修得状況において、高い水準で包括的な理解と言えるレベルに達している。	経済学の専門科目の単位修得状況において、包括的な理解と言えるレベルにおおむね達している。	経済学の専門科目の単位修得状況において、包括的な理解と言えるレベルにある程度達している。	経済学の専門科目の単位修得状況において、包括的な理解と言える最低限のレベルに達している。	経済学の専門科目の単位修得状況において、包括的な理解と言えるレベルに達していない。
経済学の社会的役割の理解	共通教養科目及び自由履修科目等の単位修得状況において、経済学の社会的役割の理解につながる学習が高い水準でできている。	共通教養科目及び自由履修科目等の単位修得状況において、経済学の社会的役割の理解につながる学習がおおむねできている。	共通教養科目及び自由履修科目等の単位修得状況において、経済学の社会的役割の理解につながる学習がある程度できている。	共通教養科目及び自由履修科目等の単位修得状況において、経済学の社会的役割の理解につながる学習が最低限できている。	共通教養科目及び自由履修科目等の単位修得状況において、経済学の社会的役割の理解につながる学習ができていない。